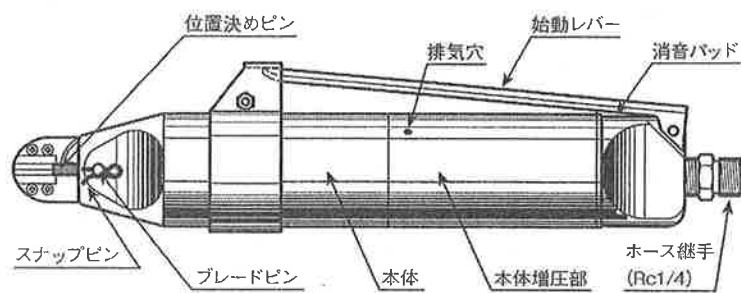
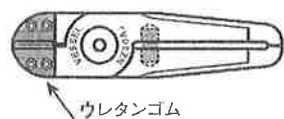


VESSEL GT-NZ15 型

ラン支柱カットニッパーの 取扱いについて



ブレード (NZ20AJ)



GT-NZ15は、ビニール被覆支柱切断用です。専用ブレード(NZ20AJ)で切断し支柱が飛んだりせず、花を傷めません。女性の方にも軽々お使いいただけます。

※エアースは、内径 5mm 以上のものをご使用ください。

■本体仕様

仕 様	GT-NZ15
能 力	ビニール支柱 $\phi 4.2 \sim \phi 6 \text{ mm}$ #8番線～#10番線
空 気 消 費 量	250 $\text{cm}^3/\text{回}$
加 圧 力	1177 N
使用空気圧力	0.65 MPa
全 長	213.5 mm
フレーム直径	40 mm
重 量	465 g (ブレード・付属品除く)

■ブレード仕様

適 用 ブレード	NZ20AJ (同梱品)
刃 開 き	7.5 mm
切 刃 有 効 長	15 mm
材 質	特殊合金鋼+ウレタン
重 量	142 g

■特長

1. レバー作動式。軽くレバーを握るだけで簡単に切断できます。
2. 本体は $\phi 40 \text{ mm}$ の細身設計。握りやすく狭い箇所でもスムーズに作業できます。
3. 専用ブレードで切断した支柱は飛んだりせず、花を傷めません。
4. 位置決めピンがついていますので、支柱を奥まで差し込んで切断すれば OK です。

■ご使用に際して

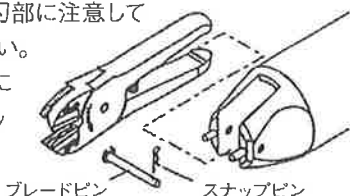
1. ご使用の際には裏面の注意事項を良くお読みください。

■使用方法

1. エアコンプレッサーにエアースを接続し、エアースとエアニッパーを接続します。
2. ウレタンゴムのついている側を上にして、刃の間に支柱を入れます（位置決めピンに当たるまで差し込みます）。
注意：ウレタンゴムが下向きになると、切った支柱が飛び散り危険です。
3. その上ですばやくレバーを握ります。
※ 増圧部にある排気穴を塞がないよう注意してください。
塞くと能力が低下します。
※ 支柱に対して直角に位置決めしてください。斜めに切ると能力が低下して切れ残りができます。
※ 太いサイズの支柱は、ゴムが邪魔になり切れ残ります。
※ 能力範囲の番線であっても高硬度のものは切断できません。
4. 交換用ブレードは、ラン支柱カット専用ブレード（品番：NZ20AJ）をご使用ください。

■ブレードの交換

1. エアの供給を確実に止め、本体からエアースを抜いてください。
2. エアースを接続しているときは、それはずしてください。
3. ブレードピンについているスナップピンを引き抜いてください。ブレードピンを取り外し、刃部に注意してブレードを引き出してください。
4. 新しいブレードを元の位置にいれ、ブレードピンとスナップピンで元どおりに固定してください。



■エアの管理

1. エアコンプレッサーは1馬力以上のものがが必要です。コンプレッサーから出るエアースには水分やごみを多く含んでいます。配管中にはフィルターやオイルを設置することが好ましく、また、コンプレッサーのドレインは毎日抜くようにしてください。早期故障の防止になります。
2. ホースやパイプ内部のごみについては十分注意してください。新しく本機を取り付ける時や交換する時には、あらかじめ、エアースを通して掃除をしてからにしてください。また、新しいホースを使用する時も同様です。ホースやパイプ内は長時間の間にほこりやごみが溜まり、内径が細くなって圧力損失を招く場合があります。定期的な掃除がツールを長持ちさせる秘訣です。
3. 空気圧力は本機の手前で0.65MPaで使用していただくよう設計されております。高過ぎる圧力で使用されますと、ブレードの破損等の機能障害を起こしたり、寿命が短くなったりします。また、低過ぎる圧力では、本機の能力に達せずに切断できない場合が発生します。必ず決められた範囲内の圧力で御使用ください。
4. ホース内径 6.5mm のものを 15m の長さで使用すると 2.5m での使用時に比べて約 20%の圧力損失が発生します。

■運転について

1. カラ打ち（ブレードになにも挟まずに閉じる）は、ブレードの寿命を縮めますので、絶対に行わないでください。
2. ブレードの交換の時や御使用にならない時は、事故防止のため、必ず本体へのエアースは止めてください。できれば両ポート共、ホースを抜いておかれることをお勧めします。
3. ブレード開閉部には1日に2～3回注油してください。ブレードの寿命延長に役立ちます。

■アフターサービス事項

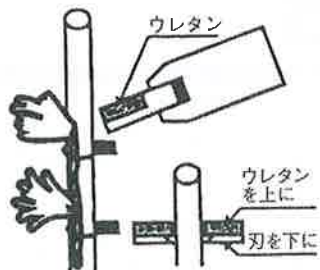
1. 機械の性能、品質または取り扱い等につきましてのお問い合わせは、販売店（または当社）へ御連絡ください。
2. 問題等が発生しました場合は、次の図の順で御返却願います。直接当社へ送付されますと、かえって遅れる場合がありますのでお避けください。

ユーザー → 販売店 → 当社

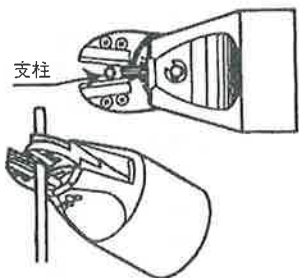


使用する前に、下記の注意事項をお読みください。

ウレタンゴムのついている側を上にして、刃の間に支柱を入れますウレタンゴムが下向きになると、切った支柱が飛び散り危険です。



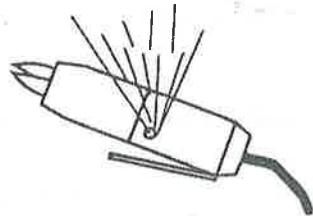
位置決めピンに当たるまで差し込みます。
支柱に対して直角に位置決めしてください。斜めに切ると能力が低下して切れ残りがでます。



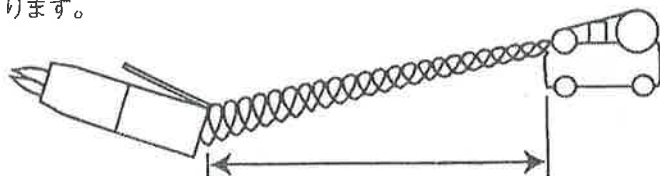
ニッパーを左右にねじると、刃こぼれの原因となりますので、行わないでください。
位置を変えて正しい方法で切断してください。



増圧部にある排気穴を塞がないよう注意してください。
塞くと能力が低下します。



接続用のエアースホースが長すぎると、能力の低下につながります。



◎取扱説明書について

- 取扱説明書を必ず読んで、十分理解するまで製品の操作・ブレードの交換などはおこなわないでください。
- 取扱説明書は、いつも手元においてご使用ください。分からないことができたときは、取扱説明書で必ず確かめてください。
- 取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。紛失したときは、新しいものを改めて注文してください。

△作業前

- 作業前に必ず点検してください。製品本体や付属品などに異常がある場合は使用を中止してください。
- 製品とエアース継手・ホースとの接続は、確実におこなってください。不意のホース外れ・エアース漏れなどにより事故の原因となります。
- 使用する工具が実際の作業に適しているかを確認してください。無理な作業は、製品破損や事故の原因となりますので注意してください。

△エアース管理

- 必ず適正空気圧力(手元圧力)で使用してください。指定圧力以上の使用は製品の破損・事故の原因となり、大変危険です。またそれ以下ですと作動不良の原因となりますのでさけてください。

△ブレードの取り付け

- ブレードの取り付け・取り外しは、必ずエアースを確実に遮断してから おこなってください。交換時に不意に作動したり、作業時に外れたりして、事故の原因となり大変危険です。
- 破損したブレードを使用し続けると、製品の破損や事故の原因となりますので交換してください。
- ブレードの交換に使用した工具は、必ず作業前に取り外してください。

△作業上

- 動きやすい服装で、保護具(保護メガネ・手袋・ヘルメット・耳当て・安全靴など)を着用して作業してください。
- 周囲の安全を確認して安定した姿勢で作業してください。
- 他の人を近づけないようにしてください。
- 引火物のそばで作業するのは大変危険ですのでさけてください。
- 寒冷地での使用は、内部凍結にご注意ください。

△製品の取り扱い

- ブレードに手を触れないでください。怪我の原因となり大変危険です。
- 切断対象物以外の切断は危険ですので、さけてください。
- 切断した切り屑が飛散しますので、保護装置や保護具を使用してください。
- 作業を中断するときや終了する時は、必ずエアースを確実に遮断してください。
- 排気を人や火気に向けないでください。排気には油が含まれていますので、注意してください。
- 改造・変更・加熱は、おこなわないでください。製品の破損・事故の原因となり大変危険です。
- 異常発生時は、すぐにエアースを遮断し、作業を中止してください。

△保管

- 埃・湿度・結露・凍結に注意して、安定した場所に保管してください。

△修理

- 安易な分解・組み立ては、おこなわないでください。作動不良・製品破損の原因となり大変危険です。
- 修理は、ご購入の弊社販売店にご相談ください。

VESSEL
合格証

製番

0273

検査



※本書の内容は予告なく変更することがあります。

株式会社ベッセル

お客様お問い合わせ窓口(企画開発部)

フリーコール 0120-999-914

9:00-17:00 ※土・日・祝日は除きます

本社 〒537-0001 大阪市東区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7771 FAX.06-6971-1309
東京支店 〒143-0025 東京都大田区南馬込5丁目43番13号 TEL.03-3776-1831 FAX.03-3776-5607
大阪支店 〒537-0001 大阪市東区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7771 FAX.06-6971-1309
名古屋営業所 〒457-0014 名古屋市中区南栄4丁目3番1号 TEL.052-821-9575 FAX.052-824-4167
福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前6丁目1番22号 TEL.092-411-5710 FAX.092-411-5770
札幌出張所 〒065-0011 札幌市東区北11条東14丁目1番1号 TEL.011-711-5003 FAX.011-704-4725
仙台出張所 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目2番10号 TEL.022-236-1567 FAX.022-232-7959
広島出張所 〒733-0035 広島市西区南観音7丁目8-11 TEL.082-291-0106 FAX.082-295-1727